

第322号

HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員
鳥居良貴 / 増井 裕 / 小原 望 / 山崎美佳
小松敏也 / 松田武史 / 真田浩一 / 藤本宏巳

臨床検査情報センター
URL <http://www.hamt.or.jp>

今月号の内容

- 全国「検査と健康展」2016 開催される 1~2
- 第65回日本医学検査学会を終えて 2~3
- 《行事予定表》 4~5
- 《賛助会員コラム》・《各部局報告》・「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」のご案内・《求人情報》 6~7

全国「検査と健康展」2016 開催される

兵庫県臨床検査技師会
検査と健康展
開催日時 2016年10月22日(日) 10:30~15:00
(受付14:30終了) 無料
会場 神戸常盤大学 本館2階
神戸市東灘区大谷町2-6-2

健康づくり、生活習慣病の早期発見のため、臨床検査は重要です！
臨床検査専門医による
臨床検査相談
専門技師による
頸動脈エコー
手軽に検査できる
ヘモグロビン測定
体組成測定

日本臨床衛生検査技師会は、毎年11月を「臨床検査と健康・普及啓発月間」と決めました。平成25年から都道府県技師会の協力により国民の皆様の生活習慣病やガンの早期発見、定期的な健康診断の重要性を啓発するとともに、臨床検査についての理解を深めていただくために、「検査と健康展」を全国で展開しています。

兵臨技は平成28年10月3日神戸常盤大学にて、標記を開催しました。世間では検診率が低いと問題になっていますが、会場ではそのような雰囲気など感じさせないほどの熱気でした。兵臨技が出展している頸動脈検査(エコー)のブースも大人気で始まる前からかなりの行列ができ、昨年度の経験から整理券を発行しながら行いました。総数は191名の方が受けられました。頸動脈検査以外では体組成検査 233名、血管年齢 245名、ヘモグロビン検査245名が受けられました。

また、臨床検査専門医の先生2名による検査の説明・相談のブースを設け、各検査を受けたあと、66名の方々が相談にいられていました。手の空いている会員は、臨床検査専門医の横でどのように説明されているのか熱心に聞いて、日臨技が取り組んでいる「検査説明・相談ができる臨床検査技師」の参考にしていました。日臨技から送っていただいたリーフレット等の資料は専用の袋型ファイルに詰め、ほぼ全てを配布しました。来られた皆さんの健康への関心の深さを感じました。

多くの方々にそれぞれの視点から臨床検査を知っていただき、健康への意識をさらに高めていただけたと思います。

兵臨技は、引続き県民に臨床検査についての正しい知識とその普及・啓発を行うとともに、学童期や青年期の若い世代に臨床検査の世界や臨床検査技師への興味をもっていただくための企画も取り入れ、臨床検査の認知度を高めてまいります。

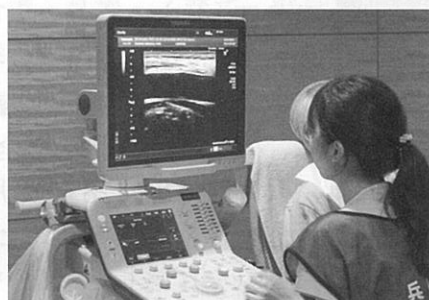




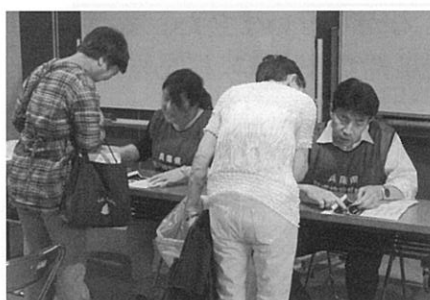
頸動脈検査についてのパネル展示



頸動脈検査(超音波による動脈硬化検査)



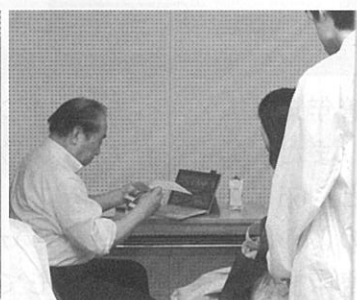
頸動脈検査(超音波による動脈硬化検査)



頸動脈検査結果の説明



健康相談コーナー



第65回日本医学検査学会を終えて ～兵臨技広報担当として～



学会運営組織 集合写真

広報担当 小松 敏也

(公・社)兵庫県臨床検査技師会 情報センター委員長

兵庫県臨床検査技師会(兵臨技)会員の皆様には、HYOGOニュース(第321号)にて第65回日本医学検査学会を報告することが出来ました。中町会長を始め23名にて学会運営組織を編



第66回日本医学検査学会(平成29年度)担当
千葉県臨床検査技師会 チーバ君と広報委員

成し、平成26年度より協議を繰り返し計画が進められていました。この状況は広報として記録できていませんが決して容易ではなかったと記憶しています。他方、兵臨技広報担当は鳥居・石田(兵庫医大病院)、増井(川崎病院)、山崎(神戸大学病院)、小原(神鋼記念病院)、藤本(姫路聖マリア病院)と小松(宝塚市立病院)の7名にて組織され、3日間を徹底記録することを目的に活動致しました。とりわけ今回はIFBLS2016(第32回世界医学検査学会)、第63回日本臨床検査医学会学術集会、第11回日本臨床検査学教育学会学術大会も同時開催されており、記録するにあたり範囲と分担

の決定が容易ではありませんでした。同時に秋篠宮ご夫妻を記録するに至っては宮内庁職員・特殊警察(多分!何故なら目付きが鋭く黒のスーツ)と報道機関(朝日放送、サンテレビ他)、兵臨技公式記録員(プロカメラマン)と一体となり、経験の無い物々しさと貧弱なカメラに寂しさを感じながらも果敢に記録致しました。ご夫妻がご視察されるにあたっては記録の開始と終了、カメラ位置は明確に決められ、それ以外の記録は許されませんでした。結果、画像の出来映えは言うまでもなく凹む結果となりました。広報活動についてつくづく思うのは、なんか慣れているようで慣れていませんし、その場その場でベストショットを撮影したいのですが、被写体の動きや照明、カメラ位置などすごく難しいです。やはりプロが存在する理由がたちます。画像も暗かったり、ぶれていたりで出来が良くないものが少なくありません。複数名で記録していますのでどうにかHYOGOニュースを作成することが出来ました。参加者の皆様には、会場内を移動しながらの記録する我々の活動にご理解とご協力を頂けた結果と感謝致します。有難うございました。因みに広報活動中、静岡県臨床衛生検査技師会(静臨技)理事の方達から逆取材を受けたことも特筆に値します。再来年、同学会を主催されるとのことで広報のあり方にも興味を持たれたとのことでした。移動しながらの記録はタイミングと要領が必要であり、不慣れな場合は解ってはいてもなかなか上手く出来ません。真剣に話を聞いて下さり高い評価も頂きました。静臨技でも強化項目とするとのことでした。

ところで、開催期間中は立秋を過ぎたとは言え連日真夏日・熱帯夜(三宮)でした。このような暑さの中でも3つの会場を行き来する学会参加者の姿は記録に値し、その意欲と活力に我々広報担当も刺激されました。3日間を通じ特にポートピアホテル会場のドリンクコーナーには大変お世話になりました。記録順や経路がこのコーナーに大きく影響したのは私だけではなさそうです。

本学会に参加された多くの方々に敬意を払いつつ、兵臨技の財産として今後も広報活動、記録の蓄積に尽力する次第です。これからどうぞよろしくお願い致します。



賛助会員

ヨロム [55]

ニプロ(株)

信頼の医療機器・医薬品「ニプロ株式会社」

検査商品開発営業部 兵庫県担当：神戸支店

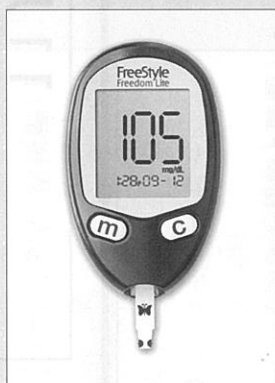
私たちニプロは、創業1954年、大阪に本社を置く日本の医療機器・医薬品メーカーです。薬剤を入れるアンプルや錠剤瓶用の硝子管の販売を業としていたところ、販売先のニーズに応えた縁がきっかけとなり、1970年代には点滴器具や注射器などの医療機器を手がけるようになりました。1980年代には、その後主力製品に成長する人工腎臓透析器(ダイアライザ)の開発・製造に着手。さらに医薬品分野へと進出し、今日の「医療機器事業」「医薬事業」「ファーマパッケージング事業」という3事業体制を構築しました。ニプロは今、世界中の人々のいのちと健康を守るため、3つの事業分野での技術開発を推し進めるとともに、それらの技術を融合した新たな製品づくりにも取り組んでいます。

ところで、ニプロの会社名の由来をご存じでしょうか? 「日本(NIppon)」と「製品(PROducts)」を組み合わせ「NIPRO」としました。世界に通用する日本製品をつくりたいという願いが込められています。商都大阪から、世界に配信していけるよう日々、努力しております。

私たち検査商品開発営業部では、糖尿病、検査関連を中心に、商品を取り扱っております。その中でも今は、『血糖測定器の使い分けのご提案』を行っており、自己血糖測定器「ニプロフリースタイルフリーダムライト」「ニプロケアファストR」と医療従事者向け分析装置「ニプロスタートストリップ」使い分けを啓発させて頂いております。



本社ビル



フリースタイルフリーダムライト



スタートストリップ

各局局報告

広 報

日臨技 検体採取講習会 早期受講を 会員修了率 目標に満たず

日本臨床衛生検査技師会はこのほど、検体採取についての厚生労働省指定講習会の受講促進を求める文書を都道府県臨床検査技師会長に出した。1年半にわたり全国で講習会を開催したものの会員の受講修了率は44%(9月2日時点)にとどまっている。文書では、今年度目標の60%達成へ早期の受講を促している。2016年度入学の学生からは養成課程に検体採取が追加され指定講習会を受講しなくても実施可能になっており、未受講者が残った場合、検体採取ができる臨床検査技師とできない臨床検査技師が混在することになる。日臨技は「検体採取はライセンスの一部」とし、全ての臨床検査技師が受講するよう強調している。

(平成28年9月21日発行 THE MEDICAL & TEST JOURNAL より抜粋)

平成28年度日臨技、兵庫県臨床検査技師会主催 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」のご案内

開催日：平成28年12月10日(土)、11日(日)

場所：三宮コンベンションセンター(神戸市中央区磯辺通2-2-10 ワンノットトレーズビル5F)

募集人員：70名(日臨技・兵臨技の両会に所属する会員)

内容：1) 臨床検査技師が検査説明・相談に取り組む意義(ビデオ放映)

宮島 喜文 会長(日本臨床衛生検査技師会)

2) 臨床検査技師の検査説明・相談に期待するもの ～医師の立場から～

佐守 友博 先生((株)日本食品エコロジー研究所)

3) 看護師の患者接遇

野田 保代 先生(北播磨総合医療センター)

4) R-CPC(初級レベル)

松尾 収二 先生(天理医療大学)

5) 接遇の基本

徳永 京子 先生((株)ワークアカデミー)

6) 検査説明の実践(初級レベル)

小柴 賢洋 先生(兵庫医科大学)

7) 患者心理(初級レベル)

原田 久仁美 先生(兵庫医科大学)

8) 実践から学ぶ検査説明事例紹介

杉山 昌晃 先生(市立岸和田市民病院)

9) 検査説明・相談の模擬演習

田畑 泰弘 先生(育和会記念病院)

申込方法：E-mailにて件名を「28検査説明講習会申込み」とし、下記①～⑦を記載して申込み先までご連絡ください(詳細はチラシ等を参照ください)。

①会員番号 ②施設名、所属 ③氏名 ④カナ氏名 ⑤性別 ⑥連絡先、電話番号

⑦E-mail(携帯不可)

研修会受講料：10,000円(当日、受付にて支払い)

締め切り：平成28年10月29日(ただし定員になり次第締め切ります)

申込み先：(公社)兵庫県臨床検査技師会 事務所 E-mail info@hamt.or.jp

FAX (078) 271-0256

【問合せ先】 兵庫県臨床検査技師会 担当 井垣 歩

兵庫医科大学病院臨床検査技術部 TEL (0798) 45-6315

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●国家公務員共済組合連合会 六甲病院

交通：JR「六甲道」・阪急「六甲」より神戸市バス16系統高羽町下車 徒歩3分

採用条件：非常勤職員

業務内容：検査全般

連絡先：078-851-8558 (庶務課 安田)

●神戸市立医療センター中央市民病院

交通：ポートライナー「医療センター」下車 徒歩5分

採用条件：パート職員1名

業務内容：生理検査業務(主に腹部超音波検査)

連絡先：078-302-4321 (PHS*256)

(臨床検査技術部 簗輪)

●兵庫県立尼崎総合医療センター

交通：阪神「尼崎」から北へ約1.5km 徒歩約17分、阪神尼崎、阪急塚口、JR尼崎から阪神バスが運行

採用条件：非常勤嘱託職員

業務内容：生化学・免疫検査

連絡先：06-6480-7000 内線#2000 (駒井)

●医療法人社団六心会 恒生病院

交通：神戸電鉄「道場南口」下車 徒歩5分

採用条件：正社員(土曜日交代勤務)

業務内容：検査業務全般(特に超音波検査可能な方)

連絡先：078-950-2622 内線211 (藤川)

平成28年度 看護フェア

開催日：平成28年11月12日（土） 10：00～15：30

会 場：兵庫県看護協会会館

テーマ：「脳活 - きょうよう・きょういく（今日用があり今日行く）」

内 容：◎ 映画 「徘徊 ママリン87歳の夏」

◎ 医療職団体による測定体験および相談

- ・ 兵庫県臨床検査技師会・・・頸動脈超音波測定
- ・ 兵庫県放射線技師会・・・骨密度測定・被ばく測定
- ・ 兵庫県栄養士会・・・栄養相談 他
- ・ 兵庫県歯科衛生士会・・・口腔ケアについて
- ・ 兵庫県理学療法士会・・・筋力測定

◎ まちの保健室・・・健康チェック・健康相談

◎ 相談コーナー（認知症、介護、妊娠・子育て、就学・進学 など）

◎ 体験コーナー（乳がん予防自己チェック、高齢者疑似体験、感染予防（手洗いチェック））

◎ 「脳活」のための体操

参加費：無料

共催 兵庫県がん診療連携協議会・（公社）兵庫県臨床検査技師会

「検査セミナー」

開催日：平成28年12月17日（土） 14：00～17：00

場 所：兵庫県民会館 11階 パルテホール
（神戸市中央区下山手通4丁目16番3号）

内 容：“悪性リンパ腫”検査と治療 up to date

講演1. 悪性リンパ腫の形態と表面マーカー

～血液検査室からのアプローチ～

米澤 賢二 先生

（県立がんセンター）

講演2. 悪性リンパ腫の病理診断

梶本 和義 先生

（県立がんセンター病理診断科部長）

講演3. 悪性リンパ腫の診断と治療

松岡 広 先生

（神戸大学大学院医学研究科
腫瘍・血液内科学分野 准教授）

平成28年度検査セミナー

悪性リンパ腫 検査と治療 up to date

日時 12月17日（土）14:00～17:00
会場 兵庫県民会館11階
パルテホール

【悪性リンパ腫の形態と表面マーカー】
～血液検査室からのアプローチ～
座長 米澤 賢二（兵庫県臨床検査技師会血液部員）
講師 米澤 賢二（兵庫県立がんセンター血液部）

【悪性リンパ腫の病理診断】
座長 梶本 和義（兵庫県立がんセンター検査部長）
講師 梶本 和義（兵庫県立がんセンター病理診断科部長）

【悪性リンパ腫の診断と治療】
座長 松岡 広（兵庫県立がんセンター検査部長）
講師 松岡 広（神戸大学大学院医学研究科 腫瘍・血液内科学分野 准教授）

後援 兵庫県がん診療連携協議会・（公社）兵庫県臨床検査技師会